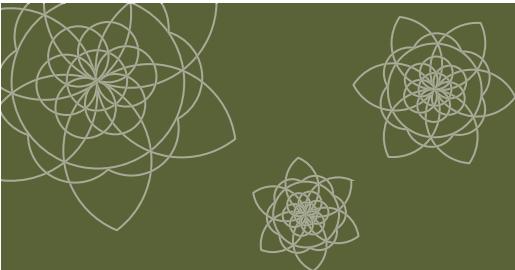


Living the Lotus

10
2021

VOL. 193

Buddhism in Everyday Life



立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼脇祖によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家佛教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鑑会長とともに、私たち会員は仏教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

**Living the Lotus
2021年10月号 (Vol.193)**

【発行】立正佼成会 国際伝道部

〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1
普門メディアセンター3F

Tel: 03-5341-1124

Fax: 03-5341-1224

E-mail: living.the.lotus.rk-international
@kosei-kai.or.jp

編集責任者: 赤川恵一

編集チーフ: 長田健祐

校閲者: 小坂和正、菊池克之

編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ



開祖隨感

聞き上手は育て上手

「佼成会のみなさんは、聞き上手ですね」と、本会を訪れる方が、よくおっしゃられます。どこが上手なのか、お聞きしてみると、笑顔で大きくうなずいて話を聞いてくださるのが、とても気持ちがいい。話しやすい、と言われるのです。

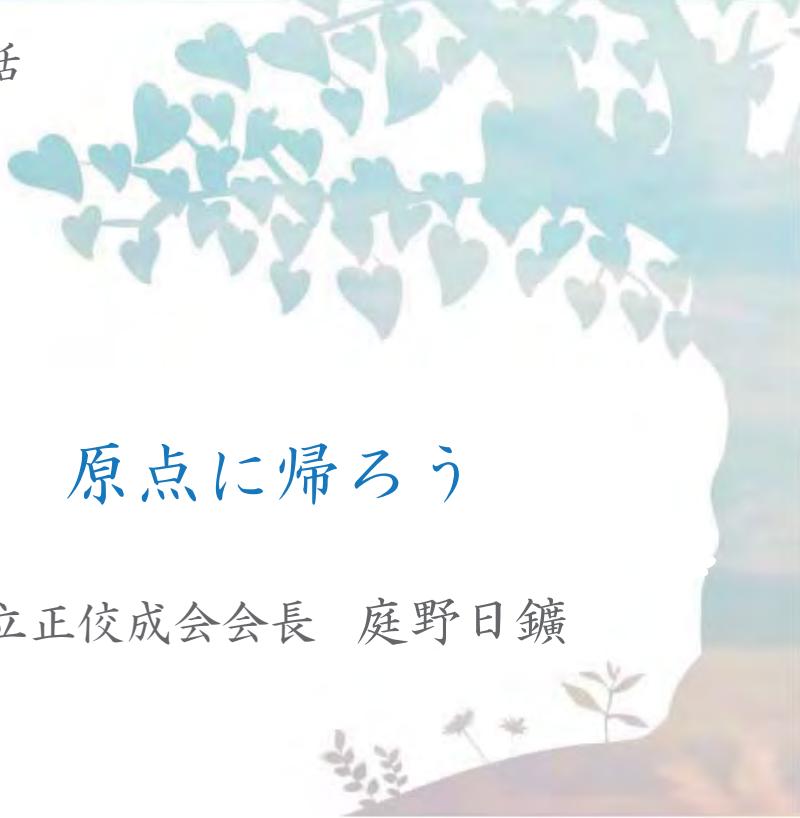
人前で話すのが苦手な人というのは、こんなことを言つたら人に笑われはしないだろうか、とためらっていることが多いものです。話すのは自分を表現することですから、話を聞いてもらえるかどうかは自分が人に認めてもらえるかどうかと同じです。そこで、うなずいて聞いてもらえたと自分が受け入れられているうれしさで気持ちよく話せるわけです。相手が真剣に聞いてくれると、だれでもいくらでも話せるようになります。

そして、なんでも心おきなく話せるようになると、心も一緒に聞いてしまうんですね。ですから、法座でも心からうなずいて聞いてあげると、みなさんが自分のことを包み隠さず話してくださるようになります。いまの社会で人がいちばん求めているのは自分の話を聞いてくれる相手なのではないでしょうか。佼成会のいちばんの魅力は、どなたのどんな訴えも親身になって聞いてあげるところにあるといつてもいいと思うのです。

(『開祖隨感』10, P. 136-137)

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。

会長法話



原点に帰ろう

立正佼成会会长 庭野日鑛

「十よりかえるもとのその一」

千家流茶道の開祖、千利休が、茶の心得を説いた道歌には、道を求めるすべての人に共通する教えがいくつも見受けられます。その一つが、「稽古とは一より習い十を知り／十よりかえるもとのその一」という言葉です。

信仰をはじめたばかりのころ、私たちは先輩から一つ一つ教えていただきながら、自分でも教えを求めて学び、少しずつ仏の教えを身につけてきましたと思います。法座にすわれば法によって救われた人の話に感動し、道を求める気持ちがさらに高まって、一方では自分の至らなさに気づかされ、また精進する——その繰り返しが「求道」です。

ところが、それに慣れてくると、最初のころの感動や求める気持ちが薄れ、わかったような気になって、自己を磨くという信仰本来の目的を見失ってしまいがちです。

「十まで習ったから、もうそれでいい」ということではなくて、「十まで知ったなら、また一に戻っておさらいをする」。そうすることで、最初に学んだときには気がつかなかつたことに気づかされ、また一歩、教えの真意に近づくというのが、冒頭に掲げた言葉の意味あいだと思います。

法華経においても、二十八品の結びとなる「普賢菩薩勸發品」は、まさに法華経全体を総括する内容で、そのことをとおして、つねに原点に帰る大切さが教えられています。

晩年の開祖さまが、法話でよく同品の「四法成就」にふれたのも、序品からの法華経の教えをやさしい表現でおさらいする内容だからだと思います。仏に護ら

れていることを信じて、^{よい}善いことを繰り返し、信仰の仲間とともに、社会全体の幸福を願って思いやりの実践につとめる——これが、仏の道を信じて歩む私たちの基本、原点だからです。

道心と童心

何ごとも原点に帰って学びを深めていくことの大切さは理解できても、実際に毎日のご供養さえ初心のころのような気持ちでつづけられないという人もいるそうです。

「恋法」という言葉があります。ただひとすじに、純真に法を求めるという意味で、「勸発品」の「勸発」のことを天台大師がこのように解釈して記された言葉のようです。

たしかに、仏の教えを聞かせていただきたいと一心に願うのは、あたかも人を恋い慕うときのように、相手(法)のことをもっと知りたいと思い、相手とともに歩みたいと願って、それを純粋に求める気持ちに似ています。いつでも信仰の原点に帰って精進するには、人を恋するように道を求める気持ちが原動力になるということでしょう。

ただ、そうはいっても、一般社会にあって日々の生活を大切にしながらとなると、信仰一途には行けないこともあります。生きるために利害や打算も無視できなくて、そのために精進がおろそかになるのもやむを得ないかもしれません。それでも、みんなと一緒にいい社会をつくり、ともに幸せになりたいという、幼い子どもがもつような純粋な願いを忘れなければ、いつでも発心したころの気持ちに帰ることができます。つまり、「道心」とともに「童心」を失わないことが大切だということです。

「勸発」の「勸(すす)める」という言葉には、「励まして気持ちを奮い立たせる」という意味もありますが、「普賢菩薩勸発品」では、仏の教えを実践する人が仏から「善哉」とほめられたり、頭をなでられたりします。日々の仏道実践に新鮮な気持ちでとりくむとき、仏はこのようにいつでも私たちをあたたかく見守り、励ましてくださるのです。

そう思うと、地道な精進にも弾みがついて楽しくなってきます。原点に帰れば、ご供養も法座もサンガとの出会いも、感動を新たにする喜びの場であると気づくのです。

(『校成』2021年10月号)

Spiritual Journey

感謝と悦びの菩薩行

台北教会
杜繼鳳

この体験説法は、2020年5月25日に台北教会で行なわれた觀世音菩薩ご命日
並びに光明燈法要のなかで発表された内容を一部編集したものです。

皆さん、こんにちは。私は台北教会第三組の杜繼
鳳と申します。本日は体験説法のお役をいただき、誠
にありがとうございます。

1994年3月に台北に嫁いで来た私は、校成会の
活動に熱心な義母(陳黃玉琴)に連れられて、はじめて
台北教会を訪れました。結婚当初は仕事をしておりま
したが、出産を機に仕事を辞め、専業主婦になりました。義母は私に教会の参拝を強要することはありませ
んでしたが、時間があるときに子どもたちを教会に連れ
ていってあげるように声をかけてもらっているうちに、私も
少しづつ教会に足を運ぶようになりました。2010年の
夏、「台北教会親子団参」が行なわれ、私は義母の
勧めで、娘と息子と一緒に東京のご本部を参拝しました。子どもたちは、そのあと開祖さまの故郷である新潟
県十日町市菅沼で行なわれた「菅沼こども村」に参
加し、同じく海外拠点から参加していたモンゴル・ウラン
バトル支部の学生や日本の学生との交流の機会を
いただきました。その間、私はご本部で校成会の活動
と家庭教育に関する研修に参加し、日本の会員さん
との交流を通して校成会の教えの素晴らしさを改めて
知り、家庭での実践の大切さを学びました。また、自ら
教えを実践し、法を弘め、家庭を大切にし、ご先祖さま
を敬うことで、誰もが菩薩になれることも学びました。

2010年11月14日、最愛の義母が80歳でこの世
を去りました。晩年も他人の世話を必要とせず、生活
に関する事はすべて一人でやっていました。教会幹部
ではありませんでしたが、多くのサンガとともに全身全靈

で修行に精進し、たくさんの人々を教えに導いてきました。義母自身、自分が歩んだ人生に悔いはなかったと思
います。ご法の継承を望んでいた義母の遺志を受け継ぎ、私はこれからも悦びをもって校成会の活動に
参加していきたいと思います。私は経典読誦の雰囲
気や、先輩たちとご法について話し合う時間が好きです。皆さん私が娘のように可愛がってくださることに、
心から感謝しています。

今年の3月はじめ、突然原因不明の下血を経験
し、胃と大腸の内視鏡検査を受けることになりました。
重大な病気かもしれないと思うと、とても不安でした。
簡秀芳教長さんも心配してください、菩薩行の実践を
觀世音菩薩さまに誓願するよう教えていただきました。
幸いにも軽い逆流性食道炎、胃炎、痔という検査結果で、大腸には異常がないことが分かり、胸につかえて
いた大きな塊が取れたように感じました。

4月7日、「釈尊降誕会」を翌日に控え教会の御宝
前にお供えする野菜と果物を準備していた時、先祖の



台北教会で説法する杜さん

墓地に関する問題で裁判所から連絡を受けました。内容は、1999年9月21日に台湾中部で大地震が起きた際、大きな揺れで我が家家の墓石が隣のお墓の土地に移動してしまっていたため、裁判所が墓石をもとの位置に戻すよう通知していたにもかかわらず指示に従っていない、というものでした。裁判所からは、隣の墓地の所有者が訴訟を起こしているため、通知した指示に従わなければ4月20日に家屋の差し押さえを行なうと通告されました。私たちの不注意で、以前に裁判所から届いた通知を見逃していたことが原因でした。驚いた私は裁判所の弁護士や書記官に詳細を尋ねましたが、訴訟相手が告訴を取り下げない限り解決はできないと言われました。

墓石を戻して整地することに異存はなかったのですが、15万台湾ドル(約60万円)の過料の支払いには納得できませんでした。以前は親族の問題はすべて叔母に任せておりましたが、過去に脳梗塞を患ったことのある叔母に苦労をかけたくないと思い、主人とよく話し合い、この問題は私たち夫婦二人で対応していくことに決めました。しかし、訴訟の相手が法律に詳しく面倒なことが起きるのではと、私は心配でなりませんでした。そんな私の心を察して、簡教会長さんは、訴訟の相手がこちらの立場をよく理解してくださるように、また私たちの損失がなるべく少なくなるように、観世音菩薩さまにお願いをするようにとご指導くださいました。墓地の整地を引き受けてくれる業者を探すのに苦労しましたが、友達の協力のおかげで無事に見つけることができました。作業当日の予報は雨でしたが、墓地がある新竹の天気は穏やかでショベルカーを使った作業は順調に進み、二日間で整地を終えることができました。隣の墓地

の所有者は復旧した土地を見て満足してくださり、一緒に裁判所に行って告訴を取り下さってくれました。また一つ、胸につかえていた大きな塊が取れたように感じました。

以前から主人は健康維持のため毎日近所のグラウンドに出かけていましたが、5月29日の朝、主人が突然グラウンドで倒れたと友達から連絡がありました。すぐに教會長さんに電話をすると、教會長さんは、「慌てないで大丈夫よ。不安な時はいつでも連絡してください。これからすぐに祈願供養をしてご本仏さまに報告しますね」と言ってくださいました。

20分以上にわたる現場での救命処置のおかげで、主人の呼吸は回復しましたが、その後も意識は戻らず、容態が改善する様子は見られませんでした。病院の先生からは気管を切開して人工呼吸器を付けるかどうか、家族の意見を訊かれました。人工呼吸器を付けても良くなるとは限らず植物状態になるかもしれないとの説明も受けました。私は子どもたちと相談し、人工呼吸器は付けないことを医師に伝えました。

幸いにも、主人は奇跡的に一命を取り止めることができました。そして、昏睡状態のまま40日が経過した日、教會長さんがお見舞いに来てくださっていた時に主人の意識が戻り、「教會長さん」と声を発しました。その時を境に主人の容態は徐々に回復し、退院することができました。その後はときどき私と一緒に教会を参拝し、今では三部経もはっきりと読誦できるようになりました。

私は教会の活動を通して「教えを常に実践することの大切さ」を教えていただきました。教えをありのまま実践すれば、必ず神仏のご守護をいただけます。私たち

Spiritual Journey

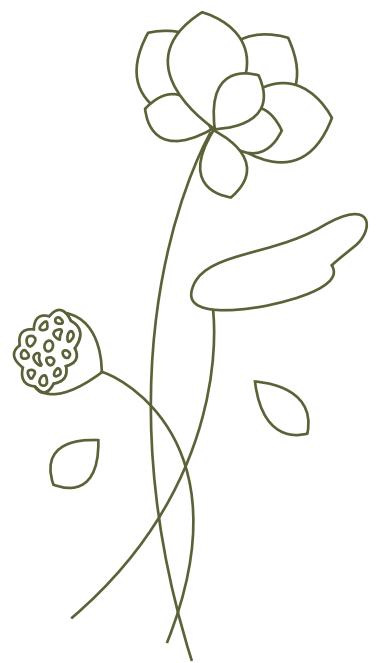
が必要とする時、菩薩さまはいつも私たちに救いの手を差し伸べ、困難を乗り越えられるよう、救いの道に導いてくださっているのです。

私を教えに導いてくださった義母のように、私はこれからも感謝と悦びの心で菩薩道を歩んでまいります。

皆さま、ありがとうございました。



法座に参加する杜さん(左から二人目)



まんが 立正佼成会入門

少年時代の開祖さま



開祖さまは少年時代からよく働きました。体が大きかったので、小学四年生からは牛を引いてお父さんと田んぼを耕しました。

おこづかいも自分で働いてつくります。山からマキになる小枝を集め、町へ売りに行くのです。そして貯めたお金で伝記などの本を買って読んでいました。

また、小学校時代は大海伝吉校長先生の「神さまや仏さまを拝みなさい」という教えを守り、通学路に立つ大日如来さまに必ず手を合わせていました。

豆知識

すがねま
開祖さまの故郷・菅沼には大日如来のほか、
すわ こ やすかんのん おおいけべんてん
諏訪神社や子安觀音、大池弁天など多くの神
仏が祀られている。少年時代の開祖さまは、ど
んなに急いでいるときも、神仏の前を通るとき
には必ず手を合わせた。

青年時代の開祖さま



開祖さまは16歳の時、東京に出ますが関東大震災にあつたため帰郷し、翌年ふたたび上京します。

炭屋で働きますが、休みは月一日、給料は同年代の人の半分。安い賃金でも不平を言わず、お父さんの教えどおり働きました。

朝早く起きて家と店の掃除、食事がすむと注文を聞いてまわり、午後は配達。夜は次の日に配達する炭を切り、俵につめる毎日。

一生懸命働く開祖さまは、店の主人から弟のようにかわいがられ、仕事の相談を受けるまでになりました。

Director's Column

初心忘るべからず

国際伝道部長

赤川惠一

今月のご法話で、会長先生は、法華経最終章の「普賢菩薩勸発品」を解説くださっています。

ご法話のタイトル「原点に帰ろう」というお言葉には、間違いなく、仏道修行の大事な姿勢を今一度確認し、私たちに無上道を歩んでもらいたいとのお心が込められています。

日々の菩薩行を通して自利利他円満の修行に徹するためにも、初心を忘れないよう自戒して参りたいと思います。また、初心の大切さについては、法華経には「初隨喜」の功徳、四大声聞の懺悔などの場面に明確に説かれてあります。

「勸発品」を読誦しますと、大聖堂の説法台でご命日ごとに「四法成就」を噛んで含めるように私たちに説き聞かせてくださった晩年の開祖さまを思い出します。

「仏さまに護られていることを信じること」「善いことを繰り返すこと」「信仰の仲間と共に居ること」「社会全体の幸福を願って思いやりの実践に努めること」——この四つの教えを修行の心構えとして、「初心忘るべからず」の姿勢で益々の精進に取り組んで参りましょう。

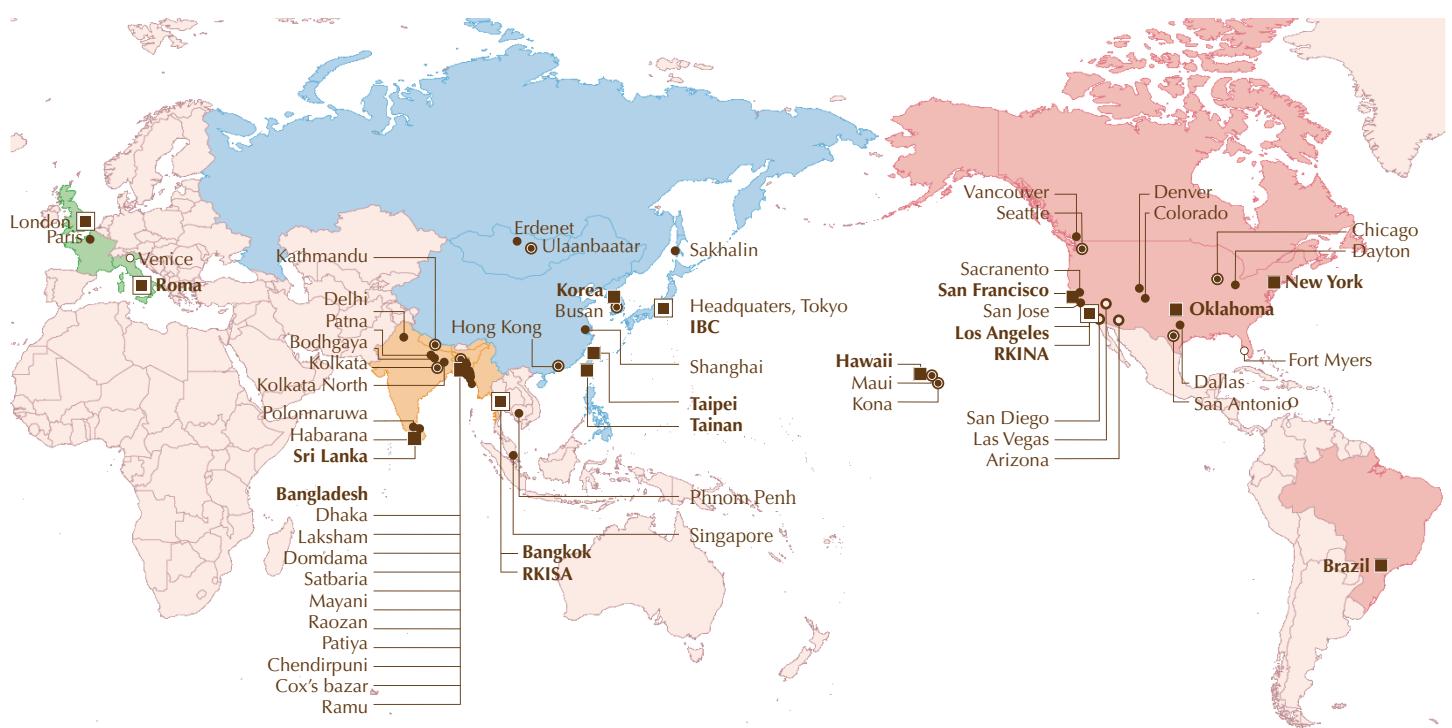


Living the Lotus では、皆さんのご意見・ご感想を募集しています。

お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。

E メール : living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp

Rissho Kosei-kai: A Global Buddhist Movement



Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, USA
TEL: 1-808-455-3212 FAX: 1-808-455-4633
Email: sangha@rkhawaii.org URL: <http://www.rkhawaii.org>

Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center

1809 Nani Street, Wailuku, HI 96793, USA
TEL: 1-808-242-6175 FAX: 1-808-244-4625

Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona, HI 96740, USA
TEL: 1-808-325-0015 FAX: 1-808-333-5537

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, USA
TEL: 1-323-269-4741 FAX: 1-323-269-4567
Email: rk-la@sbcglobal.net URL: <http://www.rkina.org/losangeles.html>

Please contact Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas

Rissho Kosei-kai of San Francisco

(Address) 1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, USA
(Mail) POBox 778, Pacifica, CA 94044, USA
TEL: 1-650-359-6951 Email: info@rksf.org

Please contact Rissho Kosei-kai of San Francisco

Rissho Kosei-kai of Sacramento
Rissho Kosei-kai of San Jose

Rissho Kosei-kai of New York

320 East 39th Street, New York, NY 10016, USA
TEL: 1-212-867-5677 Email: rkn39@gmail.com URL: <http://rk-ny.org>

Rissho Kosei-kai of Chicago

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056, USA
TEL: 1-773-842-5654
Email: murakami4838@aol.com URL: <http://rkchi.org>

Rissho Kosei-kai of Fort Myers

URL: <http://www.rkftmyersbuddhism.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma

(Address) 2745 N.W. 40th St., Oklahoma City, OK 73112, USA
(Mail) POBox 57138, Oklahoma City, OK 73157, USA
TEL: 1-405-943-5030 FAX: 1-405-943-5303
Email: rkokdc@gmail.com URL: <http://www.rkok-dharmacenter.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Denver

1255 Galapago St. #809, Denver, CO 80204, USA
TEL: 1-303-446-0792

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton

617 Kling Drive, Dayton, OH 45419, USA
URL: <http://www.rkina-dayton.com>

The Buddhist Center Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)

2707 East First St., Suite #1, Los Angeles, CA 90033, USA
TEL: 1-323-262-4430 FAX: 1-323-269-4567
Email: info@rkina.org
URL: <https://www.buddhistcenter-rkina.org>

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio

(Address) 6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, USA
(Mail) POBox 692148, San Antonio, TX 78249, USA
TEL: 1-210-558-4430 FAX: 1-210-696-7745
Email: dharmasanantonio@gmail.com
URL: <http://rksabuddhistcenter.org>

Rissho Kosei-kai of Seattle's Buddhist Learning Center

28621 Pacific Highway South, Federal Way, WA 98003, USA
TEL: 1-253-945-0024 Email: rkseattlewashington@gmail.com
URL: <http://buddhistlearningcenter.org>

Rissho Kosei-kai of Vancouver

Please contact RKINA

Rissho Kosei-kai do Brasil

Rua Dr. José Estefano 40, Vila Mariana, São Paulo-SP, CEP 04116-060, Brasil
TEL: 55-11-5549-4446, 55-11-5573-8377
Email: risho@rkk.org.br URL: <http://www.rkk.org.br>

在家佛教韓國立正佼成會 Korean Rissho Kosei-kai
〒 04420 大韓民國 SEOUL 特別市龍山區漢南大路 8 路 6-3
6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea
TEL: 82-2-796-5571 FAX: 82-2-796-1696

在家佛教韓國立正佼成會釜山支部 Korean Rissho Kosei-kai of Busan
〒 48460 大韓民國釜山廣域市南區水營路 174, 3F
3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea
TEL: 82-51-643-5571 FAX: 82-51-643-5572

社團法人在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Taipei
台灣台北市中正區衡陽路 10 號富群資訊大廈 4 樓
4F, No. 10, Hengyang Road, Jhongjheng District, Taipei City 100, Taiwan
TEL: 886-2-2381-1632, 886-2-2381-1633 FAX: 886-2-2331-3433

台南市在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Tainan
台灣台南市東區崇明 23 街 45 號
No. 45, Chongming 23rd Street, East District, Tainan City 701, Taiwan
TEL: 886-6-289-1478 FAX: 886-6-289-1488
Email: koscikaitainan@gmail.com

Rissho Kosei-kai South Asia Division
Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

Rissho Kosei-kai of Kathmandu
Ward No. 3, Jhamsikhel, Sanepa-1, Lalitpur, Kathmandu, Nepal

Rissho Kosei-kai Society of Kolkata
89 Srirampur Road (VIP), Garia, Kolkata 700084, India

Rissho Kosei-kai of Kolkata North
AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059,
West Bengal, India

Rissho Kosei-kai of Bodhgaya Dharma Center
Ambedkar Nagar, West Police Line Road, Rumpur, Gaya-823001,
Bihar, India

Rissho Kosei-kai of Patna Dharma Center
Please contact Rissho Kosei-kai Society of Kolkata

Rissho Kosei-kai of Central Delhi
77 Basement D.D.A. Site No. 1, New Rajinder Nagar,
New Delhi 110060, India

Rissho Kosei-kai of Singapore
Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai of Phnom Penh
W.C. 73, Toul Sampaov Village, Sangkat Toul Sangke, Khan Reouseykeo,
Phnom Penh, Cambodia

RKISA Rissho Kosei-kai International of South Asia
Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

Rissho Kosei-kai of Bangkok
Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8216 FAX: 66-2-716-8218 Email: info.thairissho@gmail.com

Rissho Kosei Dhamma Foundation
No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka
TEL: 94-11-2982406 FAX: 94-11-2982405

Rissho Kosei-kai of Polonnaruwa
Please contact Rissho Kosei Dhamma Foundation

Rissho Kosei-kai Bangladesh
85/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh
TEL: 880-2-41360470

Rissho Kosei-kai Mayani
Mayani Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Damdama
Damdama Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Satbaria
Village: Satbaria Bepari Para, Chandanaih, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Chendhirpuni
Village: Chendhirpuni, P.O.: Adhunogar, P.S.: Lohagara, Chittagong,
Bangladesh

Rissho Kosei-kai Raozan
Dakkhin Para, Ramzan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Laksham
Village: Dhupchor, Laksham, Comilla, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Dhaka North
408/8 DOSH, Road No 7 (West), Baridhara, Dhaka, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Cox's Bazar
Ume Burmize Market, Tekpara, Sadar, Cox's Bazar, Bangladesh

Please contact Rissho Kosei-kai Bangladesh

Rissho Kosei-kai Patiya

Rissho Kosei-kai Ramu

Rissho Kosei-kai Aburkhil

Buddiyskiy khram "Lotos"

4 Gruziinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk 693005, Russia
TEL: 7-4242-77-05-14

Rissho Kosei-kai of Hong Kong

Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road, North Point, Hong Kong, China

Rissho Kosei-kai Friends in Shanghai

Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai of Ulaanbaatar

(Address) 15F Express Tower, Peace avenue, khoroo-1, Chingeltei district,
Ulaanbaatar 15160, Mongolia
(Mail) POBox 1364, Ulaanbaatar-15160, Mongolia
TEL: 976-70006960 Email: rkkmongolia@yahoo.co.jp

Rissho Kosei-kai of Erdenet

Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai di Roma

Via Torino, 29, 00184 Roma, Italia
TEL/FAX: 39-06-48913949 Email: roma@rk-euro.org

Please contact Rissho Kosei-kai di Rome

Rissho Kosei-kai of Paris

Rissho Kosei-kai of Venezia

Rissho Kosei-kai of the UK

29 Ashbourne Road, London W5 3ED, UK
TEL: 44-20-8933-3247 Email: info@rkuk.org URL: https://www.rkuk.org
Facebook: https://www.facebook.com/rkuk.official
Twitter: https://twitter.com/rkuk_official
Instagram: https://www.instagram.com/rkuk_official

Rissho Kosei-kai International Buddhist Congregation (IBC)

166-8537 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F
Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo 166-8537, Japan
TEL: 03-5341-1230 FAX: 03-5341-1224 URL: http://www.ibc-rk.org